



いきいきと『自律』した子どもをめざすには？

agency

くらしを創る当事者になること！

簡単に言えば、「自分で考え 自分で決め 自分から行動する」という本校の教育目標を具現化すること。

人はだれしも、何かしらの理由で「人の言う通りにする」ことができても、必ずしもその経験が『自律』に向かうとは限りません。（もちろん、その人の性格や実態、特性によって個人差はあります。）大人ですら、「いいから指示通り動けばいい」と押し付けられると、自分の考えや判断を放棄し、上司やパワーのある人の顔色をうかがい、指示まちにならざるを得ません。

それは、ただ単に人生を受け身にするだけではなく、「すべてが他人事」となり、場合によっては「生きる意味」や「生きる力」そのものも奪いかねないのです。

「どうして、この子はこれができないの？」そう感じたら、『自律』できる経験を奪っているのかもしれない。

次回は、『尊重』について綴っていきます。

